

学 校 評 価

教育理念

『柔軟性：福祉社会に向けて、絶えず時代に応じた教育内容を編成します。』

『多様性：「華頂会」のもつノウハウを、実際の教育活動に十分活かします。』

『実用性：実技教育は、応用を重んじ、実践に役立つ知識・技術を指導します。』

柔軟性・多様性・実用性をもつ人材を育成する。

教育方針

全人教育

人権を尊重し、人間理解を深め、個人を支える「福祉の心」を育てます。

感性教育

歴史と社会のなかで、「ともに生きる」ことの感性を育みます。

実践教育

広い視野から、「さまざまなニーズ」に応じる実践力を養います。

本年度に定めた重点的に取り組む目標と対策

(1) 早期からの学生確保に努め、来年度の収支黒字を目指す。

進学説明会（4月・5月・6月・7月・3月）・オープンキャンパス（6月・8月）
の実施。学生紹介制度の実施による、独自の広報啓発
これまで培ってきた外国との繋がりを生かし、直接海外からの入学生確保や日本
人学生については高校訪問を強化。

(2) 学生の国家試験受験対策の充実を図る

各科目の「国家試験対策指導計画」に基づく計画的・組織的な指導の推進
「模擬試験結果分析」と「学力検討」の会議開催
外部受講生を含めた受験対策講座

(3) 学生が学びやすい環境を整える

専門教育・留学生教育に活かせる視聴覚教材の充実
トイレの改修等、設備の改善

(4) 外国留学生の育成

外国人向け初任者研修委託授業など、県と連携したキャリア教育・職業教育の推
進

自己評価の結果

【評価 4…適切、3…ほぼ適切、2…やや不適切、1…不適切】

(1) 教育理念・目標

評価項目	評価
理念・目的・育成人材像は定められているか	4
社会のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	3
学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが生徒・学生・関係業界・保護者等に周知なされているか	4
各学科の教育目標・育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	4

①現状と課題

学校 HP、学校説明会等で学校の教育方針等の丁寧な説明を心がけている。

②今後の改善策

外国人留学生も増える中、日本の社会のニーズに合った介護人材を育てていけるよう講義の中に工夫が必要とされる。日本の文化やマナーを具体的に取り組んでいく。

(2) 学校運営

評価項目	評価
目標等に沿った運営方針が策定されているか	4
運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4
運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、また、有効に機能しているか	4
人事、給与に関する規定等は整備されているか	4
教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4
教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4
情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3

①現状と課題

その年度に合った事業目標が定められており、意思決定システムについては本部と連携し、最終決定している。

情報公開については HP、学生への連絡ツールにおいて情報提供している。

②今後の改善策

時代の変化により働き方も多様化してきている。こういった状況により時代に即した内容で実施していく。

(3) 教育目標

評価項目	評価
教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4
教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4
学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4
キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	3
関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4
関連分野における実践的な職業教育が体系的に行われているか	4
授業評価の実施・評価体制はあるか	4
職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	3
成績評価・単位認定、進級・卒業認定の基準は明確になっているか	4
資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置付けはあるか	3
人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	3
関連分野における業界との連携において優れた教員（本務・兼務含む）を確保するなどマネジメントが行われているか	3
関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	3
職員の能力開発のための研修等が行われているか	3

①現状と課題

本校の教育理念に基づき、社会に役立つ人材の育成に向け、実践的な職業教育を意識した教育課程の編成を実施している。また、養成施設指定規則に基づき修業年限や学習時間、目標の到達レベルを明確にした体系的なカリキュラムの編成を行っている。実践に近い形での教育となるよう介護実習等を通じた職業教育を行っている。授業の体制については、授業評価アンケートを半期に1度実施し、授業改善に活用している。学則および各種規程

に基づき、成績評価・単位認定・進級判定・卒業判定の基準を明確にするとともに、養成施設指定規則に基づき、資格取得に関する指導体制、カリキュラムなどを体系的に位置付けている。また、国家資格の養成施設指定規則に則り、適切な資格要件の教員を確保しており、教員は参加した関連の研修会の学習内容について共有化を図り、研鑽を積む取り組みをしている。

本校の教育理念に基づき、入学から卒業までに学生が習得すべき知識・技術について到達すべき段階を提示しているが、国家資格支援として更なる仕組みを策定する。

②今後の改善策

学生一人ひとりの学習到達目標に向け、ステップごとに習熟度や理解度をチェックしながら、スキルを伸ばす仕組みを整え実施する。資格取得の支援として、学生が主体となり、自ら学習する体制を整える。

(4) 学修成果

評価項目	評価
就職率の向上が図られているか	4
資格取得率の向上が図られているか	4
退学率の低減が図られているか	4
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3
卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	3

①現状と課題

留学生が保証人先で就職をすることから、就職率に対して問題はない。国家資格試験でも、授業内容・国司対策への取り組みを強化し、学生の自主性を引き出したことから、今年度の合格率は54.2%にまで引き上がった。問題を抱える学生およびその保証人・家族とは連絡を取り合い、退学率の低減には努めている。卒業生へのフォローについては就職後の状況を把握し、保証人と連携した継続的対応に努めたい。

②今後の改善策

卒業生のネットワークを広げ、卒業生講話を授業に組み込むなど、在校生に卒業後のイメージを持たせるようにする。その他、広報募集媒体においても、卒業生の活躍を取り上げてキャリア形成を促していく。

(5) 学生支援

評価項目	評価
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4
学生相談に関する体制は整備されているか	4
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4
学生の健康管理を担う組織体制はあるか	3
課外活動に対する支援体制はあるか	3
学生の生活環境への支援は行われているか	3
保護者と適切に連携しているか	3
卒業生への支援体制はあるか	3
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	3
高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	3

①現状と課題

80～90%を占める留学生は、保証人となっている職場への就職が決まっている。日本人学生に対しては、求人情報の掲示や案内を行い情報の提供に努め、就職活動を支援している。卒業後においても保証人との関係性から、就職先での活躍の情報を得ることはできている。クラス担任への相談、社会人学生に対してはキャリアコンサルタントを通じた相談等、複数の相談窓口を整備している。各種奨学金申請手続きの支援を積極的に行い、並行して経済的状況に応じた学納金分納の相談にも応じている。定期的な健康診断はもちろん、日常の安全・衛生指導を通じ、学生への健康管理指導を徹底している。学内外での事故等で保険が必要な場合の支援も行っている。保証人・保護者との連携については、必要に応じた情報交換を行ってはいるが、懇談会を開催するには至っていない。

②今後の改善策

保証人や保護者と細やかな連携を取るよう努め、それぞれの意見等を学校運営に取り込む。卒業生と積極的に連携を取り、卒業後の学生支援の整備や卒業生への就職相談などにも取り組む。就職や転職の情報交換の場を提供し、卒業後の支援にも努めていく。

(6) 教育環境

評価項目	評価
施設・整備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4
学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修の場等について十分な教育体制を整備しているか	3
防災に対する体制は整備されているか	4

① 現状と課題

留学生も多く在籍する中、視覚教材を増やし授業を実施している。実習施設も十分な施設数はあるが、交通の便が良くなく通いづらい状況である。

Wi-Fi 環境については主として使用する教室、1階、2階に設置しており、いつでも web 環境に対応できるようになっている。

トイレについて今年度は2階を改修（和式→洋式、ドアの改修）している。

防災については年1回の消防訓練を実施し、各自役割分担を担っている。

② 今後の改善策

実習施設の更なる充実、留学生受け入れ施設の拡充を図る。ICT 環境について PC の更新により動作が遅い時があるが、定期的に更新作業を行いいつでも対応できるようにしていく。

(7) 学生の受入れ募集

評価項目	評価
学生募集活動は、適正に行われているか	4
学生募集活動において資格取得。就職状況等の情報は正確に伝えられているか	4
学生納付金は妥当なものとなっているか	4

① 現状と課題

進学説明会・オープンキャンパスの回数を増やし、例年よりも数多くの学生の参加が見られ、遠方の学生には ZOOM 等で参加してもらった。

HP も動画をアップし、学校の様子が視覚的に伝えられるよう HP の拡充につとめている。日本人学生数が少数のため、学校訪問数を増やせるようにしたい。

② 今後の改善策

HP を更に拡充させ、更新等回数を増やし来校に結びつくよう工夫を取り入れていきたい。海外からの入学者も積極的に受入れ早期学生の確保に努めたい。進学説明会等の実施時期の検討。

(8) 財務

評価項目	評価
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4
財務について会計監査が適正に行われているか	4
財務情報公開の体制整備はできているか	4

①現状と課題

学生数も多いとは言えないが、安定して入学者数を確保しつつある。年度毎の予算・収支計画についても年度計画に基づき年2回理事会ではかられ、会計監査も適正に行われている。

③ 今後の改善策

今後も安定した経営状態を維持できるよう学生確保に努めていきたい。特に令和7年度入学生までは国家試験受験義務化免除のため、学校の特性を最大限に生かしていきたい。外国人向け初任者研修も引き続き受託予定。

(9) 法令等の順守

評価項目	評価
法令、専修学校設置基準等の順守と適正な運営がなされているか	4
個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4
自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	3
自己評価結果を公開しているか	3

①現状と課題

法令、専修学校設置基準を順守と適正な運営がなされているとともに、個人情報の保護等に留意し、適正な管理に努めている。

③ 今後の改善策

自己評価結果をHPで公表し、いつでも情報公開できるよう整備する。

(10) 社会貢献・地域貢献

評価項目	評価
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4
学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4
地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	4

① 現状と課題

学生ボランティア等があれば掲示等で学生へ周知しており、参加を奨励している。また学校のグラウンドを整備し、地域住民も含めBBQ大会を実施し地域貢献に勤しんだ。公共職業訓練は積極的に受託している。

② 今後の改善策

今後も引き続き公共職業訓練を受託し、こども食堂やフリースクール等の場を提供できる機会があれば、取り入れていく方向である。

令和6年4月1日公開